



私の好きな風景 ⑥

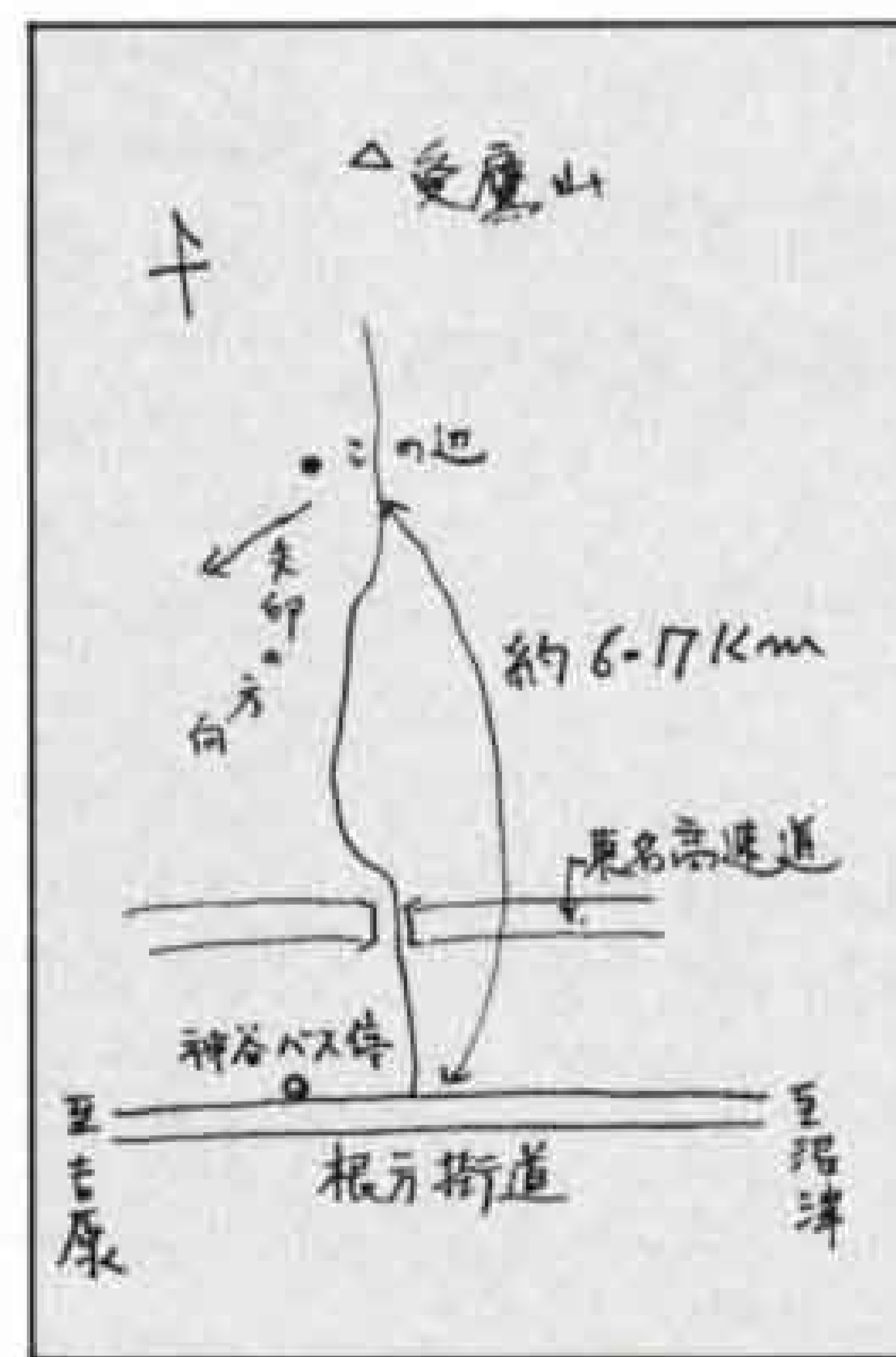
スケッチ画と文

富士市美術協会

池田信一さん

富士市中里一四五一―二

愛鷹山



空が抜けるように見える朝、吹く風に揺れて輝く木の葉に囲まれた山道を歩いていると、今まで忘れていた楽しかったことや、人や言葉が心に浮かんでは次々に消えていく。

山の尾根や谷間で鳴く小鳥の声に聞きほれてしまうと、僕は何を思っていたんだっけと、夢と現実が一緒くたになってしまう。

振り向くと、木々の間に見える富士川の輝きと、山波に雲は流れ飛んでいく。草の茂みに寝ころべば、沸き上がる幸福感。

僕はこの自然を形容する、どれだけの言葉を持つているのだろうか。僕には絵を描き、色で表現することしかできない。心も体も愛鷹山に抱かれてひたすら絵を描き、ちつぽけな僕の存在を確認しよう。

愛鷹山は僕の何だろう。青い空は変わらなく広がり、白い雲はゆつくりと流れる。美しいものを美しいと見出す力のある目を持つていこう。富士山よりも愛鷹山を描くことの方が多い僕。これからもそれは変わらない。

こちら編集室

今月号の特集「安心して老いを迎えたい」の原稿を書きながら、福祉用語って何でこんなに横文字ばかりなんだろうと思いました。デイサービスとかショートステイとか言われても、具体的にどんなことをしてくれるのか、なかなかピンときませんでした。皆さんは、いかがですか。どんなことなのか実際に確かめたくて、老人ホーム見学を計画しました。さわやかな秋の一日、私とご一緒しませんか。参加料は、1,000円。昼食つきでお待ちしております。

風呂から出たあと、何の気なしに体重計に乗ってみた。ゲッ!!なんと体重が3kgもふえているではないか。これはヤバイ!!そういえば始めたら、2日で1kgやせた。間ば今週は4回も飲みに行ってしまったっけ。もつの煮込み、鳥の空、一ツ焼き……おいしいけれど、カロリーの高いものばかりだ。危機感に襲われ、ダイエットを始めた。食をやめ、夕食を減らしたただけなのに。ホッとすると、また飲みに行ったらもとに戻ってしまいました。

広報ふじは環境にやさしい再生紙を使っています